

サークル紹介

ワンダーフォーゲル部

ワンダーフォーゲルとはドイツ語で「旅鳥」という意味です。旅は旅でも特に登山を指すと考えて下さい。私たちの部でも登山・キャンプを基本としていますが、その概念に捉われることなく現在12人の現役部員とともに楽しく活動しています。

活動紹介

私たちの部の活動拠点は主に徳島県内の山です。徳島は自然が溢れており、私たちの活動には大変恵まれた環境だと言えます。中でも剣山は定番で毎年新人合宿に登ります。他に徳島県人でも知らない山やお馴染みの眉山など山の知識は多分誰にも負けないくらいでしょう。県内は山だけでなく、滝も数多くあり神山町の神通の滝は私たちの部では人気スポットです。このような雄大な自然を目の前に皆でテントを張り、飯を作って、語らって……そんなサバイバル生活をして楽しんでいきます。だ

から一度一緒に山に登るとすぐに友情や団結力が生まれます。家族というイメージがします。

しかし、時に山の環境は厳しく私たちに大雨や暴風をもたらすことがあります。全身ずぶ濡れで泥だらけになったり、時には筋肉痛が起こったりと、でも頂上に着いた時の達成感と皆の笑顔は計り知れないものです。徳島の山は意外と難所も多く、達成感も倍増です。サバイバルをしていると感じ



北海道（大雪山系）

る時はその様なときかもしれません。春、夏の合宿では県外遠征を行います。今年の夏は東北の飯豊連峰、山梨の南アルプスに行きました。2000m、3000m級

の山々からは雲海が見え、夜は満天の星空と、特に東北では標高2000mからの街の夜景には大変感動しました。この他、春合宿では西表島や屋久島、夏合宿では長野の北アルプスや北海道の大雪山にも行きました。特に屋久島では降水量が多いにも関わらず、全日程快晴でその景色は言葉に表せないほどでした。県外は標高も高く残雪もあり全く違った世界を味わえます。写真で見るとより素晴らしい景色が期待できるはずですよ。鹿などの野生動物や珍しい高山植物も目に入ってきます。

他大学との交流イベント

私たちのワンダーフォーゲル部は四国の大学だけでなく、中国地方の大学とも接点があります。県内では文理大学や四国大学と交流を持っています。毎年8月に行われる四国合同ワンデリングという行事では皆で合同キャンプを行います。一緒に山に行ったり、また各大学恒例のスタンプは個性があるものばかりで笑えます。その

他、毎年必ず文理大学とともに、阿波踊りに参加しています。この時はOBの方も集まり、懐かしい思い出話に花を咲かせています。昔からの伝統行事は今でも続いており、多くの人との交流の場が存在しています。



屋久島での合宿終了後フルーツ園で

新人部員歓迎

登山というと大変なイメージを持つかもしれませんが。しかし私自身全くの初心者で、経験者の方が逆に珍しいでしょう。1年の時から先輩方の丁寧なアドバイスで今は私も大分成長できました。みんな優しい人ばかりです。登山家に悪い人はいません。皆ぜひ一緒に秘境を探検し、再び少年時代を思い出しましょう。自然に癒されま